

平成21年度高付加価値自転車利用普及活動 モデル地域実施報告書

平成21年度高付加価値自転車利用普及活動事業の一環として、高付加価値自転車の正しい取り扱い方や日常のメンテナンス等を自転車利用者に対して広く普及するため、5カ所のモデル地域を選定した。

このうち3カ所のモデル地域において、雨天や施設改修工事などの理由により開催中止等となり、年度途中で追加募集を行ったが本年度は2カ所での実施となった。

1. BMX テックブース・メンテナンス講座

- 主 催：全日本BMX連盟
- 開催日：平成21年6月20日（土）～21日（日）
- 場 所：大泉緑地サイクルどろんこ広場（大阪府堺市）
- 参加人数：50名（2日間合計）
- 概 要

BMX競技は2008年の北京オリンピックで初めて正式種目に採用され、小さな子供からレースを楽しむこともあり人気が高まっている。こうした中開催された「2009大阪堺国際BMX選手権大会」のスポンサーブースが並ぶ一角の観客席につながる導線に「BMX テックブース」は設置された。大会参加選手用愛車のレース中の整備をニュートラルなメカニックサービスとして行ったほか、ケミカル用品や自転車用工具の展示紹介を行った。

「BMX メンテナンス講座」はテックブース前で開催された。講座は初心者から上級者までを対象に普段の手入れから本格的メンテナンス、BMXの正しいセッティング、受講者の疑問まで細かく解説した。

特に“クランク長の目安とギヤ比チャート”をもとにしたBMXの正しいセッティングの方法、あるいは、BMXは土や泥などで汚れるので常にきれいにすることを親子で心掛けるなど普段の手入れが大切であることなどを訴えた。また、不具合は初期の段階で発見し、雨天時の走行やレースなどで、大きな事故にならないよう未然に防ぐことの大切さを、“病気と同じで早期発見早期治療を！”“BMXは過酷で厳しいレースなので特に注意して点検整備してほしい”と説いた。受講者からは、ハンドル幅、角度、ギヤ比、チェーンの張りなどといった基本的な質問が出たが、BMXは日常生活ではお父さんがメカニックであることが多く、普段の多くの疑問を解決する場となった。



2. 2009MTB ジュニアサマーキャンプ

- 主 催：白馬さのさか観光協会
- 開催日：平成21年8月2日（日）～7日（金）
- 場 所：「さのさか地区」及び「白馬スノーハープ」（長野県北安曇郡白馬村）
- 参加人数：計42名（サマーキャンプ参加者）

○ 概 要

8月の第2週に長野県北安曇郡白馬村にて、第3回目となる「2009MTB ジュニアサマーキャンプ」が開催された。

このサマーキャンプは親から離れた子供たちが民宿に宿泊し、皆と共同生活しながらスクールに参加するといった、MTBの林間学校のようなものである。翌週の土曜日と日曜日に開催される、全国規模の大会である「全国小学生・中学生マウンテンバイク大会 白馬さのさか」に先立つ日程で実施されている。

トレーニングやメンテナンス講習を行う会場は、1998年に開催された長野冬季オリンピック・パラリンピックのクロスカントリーの会場であったスノーハープを利用している。この会場はマウンテンバイクの国内最高峰のレースである「Jシリーズ」でも使用している。

サマーキャンプには小学校低学年から高学年を中心に兄弟での参加も多い。

おおまかなスケジュールは、午前中がトレーニングに割り当てられ、午後は白馬さのさか地区の自然を謳歌しながら子供として多くの遊びを経験したり、皆を集めて「メンテナンス講座」を行ったりする時間である。

そういった中、メンテナンス講座がスノーハープで行われた。この講座は子供達を引き付けるような分かりやすいものであった。タイヤの空気圧などのチェック、ブレーキワイヤーが外れていないかのチェック、ホイール部分とサドル部分のクイックのチェック、ディレーラーの動作などである。特にブレーキとクイックについては実車を準備し、クイックが緩むとどうなるか、実際に起きた事例をもとに丁寧に時間をかけて教えていた。それから、5台ほどの実車に細工を施し、子供達に不具合がある個所を発見させることを行った。子供達のマウンテンバイクはショップの方が見ることも、お父さんが子供達のマウンテンバイクをチェックする時間の方がはるかに長く、しかも自己流になりがちである。子供達がこういった場所で正しいメンテナンスを学ぶことは、子供達がマウンテンバイクをより安全に利用できるばかりでなく、マウンテンバイクという機材の掃除や点検を習慣づけることにより、モノを大切に意識づけにもなる。特にマウンテンバイクは泥だらけになるので、日常的なメンテナンスは非常に重要であることを改めて確認した6日間であった。



以 上



本事業は競輪の補助金を受けて実施しました。

<http://ringring-keirin.jp>